

里山再生へ植樹

きんたろう
倶楽部



協力しながら植樹する参加者

富山市の森林保全ボランティア「きんたろう倶楽部」のメンバーが十五日、同市山田赤目谷の山田ふれあい森林公園「KOROの森」で広葉樹の苗木を植え、里山再生に取り組んだ。

同倶楽部のメンバーのほか、三井物産北陸支店の従業員や山田地区のボランティア組織「山田水土木の会」の会

員計約六十人が参加。約一・五畝に成長したコナラやヤマザクラ、ケヤキなどの苗木約二百本を協力して植えた。水はけをよくするため、苗木の周りに、同倶楽部が竹林整備で伐採した竹をくぐらして作った肥料をまいた。

この後、参加者はサトイモの煮物やきり飯を味わい、作業の疲れを癒やした。